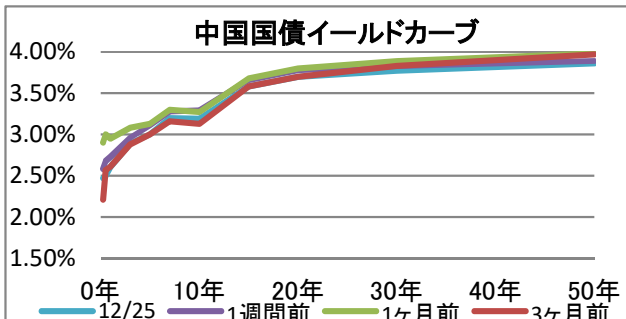
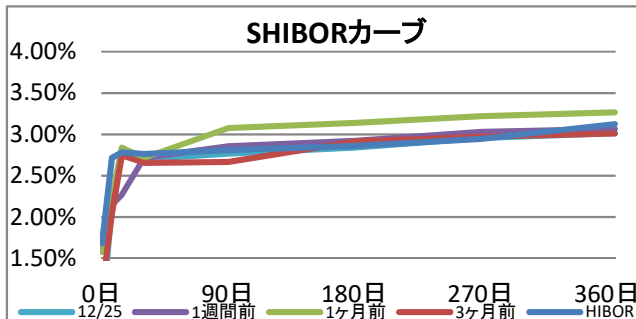


①市場概況

基準レート		2020/12/25	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.5333	0.0018
	JPY/CNY	6.3024	-0.0301
SHIBOR	3M	2.7660%	-0.0890%
国債利回り	10年	3.19%	-0.10%
上海総合指数		3,396.56	+1.66



(1) 概況

世界的に新型コロナウイルス感染の再拡大が続き、欧州ではクリスマス休暇を前に厳しい行動制限も導入されているものの、英国と欧州との通商協議が基本合意に達したことや中国では中央経済工作会議での積極財政と穏健な金融政策の維持方針が確認されたことにより不透明感の解消が進み、中国金融市場は金利低下が下支えする格好で安定的に推移した。

中国の金融当局は、債券市場でのマーケットメーカー参入規制緩和による債券市場の流動性を高める市場改善方針を示し、企業債登録制度や先物市場の対外開放に対する姿勢を改めて確認する一方、独禁法の調査を受けているアリババ傘下のアントグループに対してはガバナンス強化や金融関連業務に対する法令準拠への対応を強く求めている。

日本経済研究センターに続き、英経済ビジネス研究センター（CEBR）が、2028年にも中国の経済規模が米国を抜いて世界最大の経済大国になる見通しを示している。

(2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日600億元、中央国庫銀行定期期日500億元に対し、新規リバースオペ4,300億元を実施し、差し引き3,200億元を供給している。LPR（1年3.85%、5年以上4.65%）は8ヶ月連続の据え置き。

(3) 主な経済指標

特になし。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	0.7930%	0.7600%	0.7700%	
1W	2.1510%	2.4600%	3.6000%	0.7000%
2W	2.8290%	3.4000%	3.1500%	
1M	2.7020%	3.0000%	3.0500%	2.5500%
3M	2.7660%	5.0000%	3.2000%	2.6500%
6M	2.8400%	4.5000%		2.7800%
9M	2.9550%			
12M	3.0150%	3.9800%		2.9800%

中央経済工作会議の穏健な経済政策維持方針や中国人民銀行の資金供給維持姿勢による安心感が広がり、年末越えとなる短期からターム物までの金利水準が大幅に低下している。ただし、年末越えとなった1Wが3.00%を若干上回る水準で取引されていることから、ターム物の出合いは限定的となっている。

NCDも取引を伴った大幅な金利低下が続いており、ターム物の金利水準は1ヶ月2.52%前後、3ヶ月2.60%前後、6ヶ月2.80%前後、1年3.00%を下回る水準に低下して取引されている。

(2) 米ドル資金（本土内）

	BID	OFFER
ON	0.01%	0.02%
1W	0.05%	0.07%
1M	0.20%	0.25%
3M	0.35%	0.40%
6M	0.60%	0.65%
12M	0.80%	0.85%

資金需給が漸く改善し、金利水準は1ヶ月が0.15%前後、3ヶ月では0.30%水準が出し気配に転じている。

③ 人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.47%	2.60%	2.63%	2.84%	3.50%
6M	2.50%	2.60%	2.85%	2.95%	3.67%
1Y	2.61%	2.72%	3.01%	3.15%	3.80%
3Y	2.89%	3.18%	3.42%	3.55%	4.28%
5Y	3.00%	3.31%	3.62%	3.83%	4.62%
10Y	3.19%	3.56%	3.94%	4.15%	4.98%

債券市場では、中央経済工作会議の方針に加え中国人民銀行の資金供給姿勢を背景とする短期市場での金利低下による安心感から債券利回りが一段と低下する展開。ただし、新型コロナウイルス感染再拡大による世界経済悪化の影響は懸念されるものの、中国経済回復見通しに大きな変化は見られず、利回り低下が続く債券市場の先行きに慎重な見方もある。

イールドカーブは、年末越え資金の金利低下により短期債の利回り低下を主因に小幅なスティーピングが続き、クレジットスプレッドは年末に向けた利率債選好もあって拡大に転じている。

④ 先物為替市場

	USD / CNY
1W	57.0 / 60.0
1M	153.0 / 160.0
3M	400.0 / 414.0
6M	775.0 / 780.0
9M	1120.0 / 1140.0
12M	1495.0 / 1503.0

対ドル基準レートは6.5333と前週末比+18pipsのドル高元安、対円基準レートは6.3024と同-301pipsの円安元高と、対ドルではほぼ前週末と同じ水準で週末を迎えている。国内では世界的な新型コロナウイルス感染再拡大を背景とする週初の6.55台から英国と欧州の通商協議合意を好感したドル売りにより一時6.52台まで元高が進んだものの、下値では年末のドル需要もあって、狭いレンジで内での推移となった。

先物は、人民元金利の低下から縮小傾向となったが、国外からの資金流入もあってカスワップ縮小幅は限定的な状況が続いている。

⑤ 金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.40%		1.98%
6M	2.46%	2.82%	2.00%
9M	2.47%	2.87%	2.08%
1Y	2.49%	2.92%	2.10%
3Y	2.70%	3.18%	2.37%
5Y	2.87%	3.42%	
7Y	2.99%	3.55%	
10Y	3.13%	3.72%	

債券市場で利回り低下が一段と進んだことから、金利スワップレートの下方向シフトが続いている。債券利回りとの金利差であるスワップスプレッドは利率債選好の高まりから国債利回り対比では短期を中心に拡大している。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。